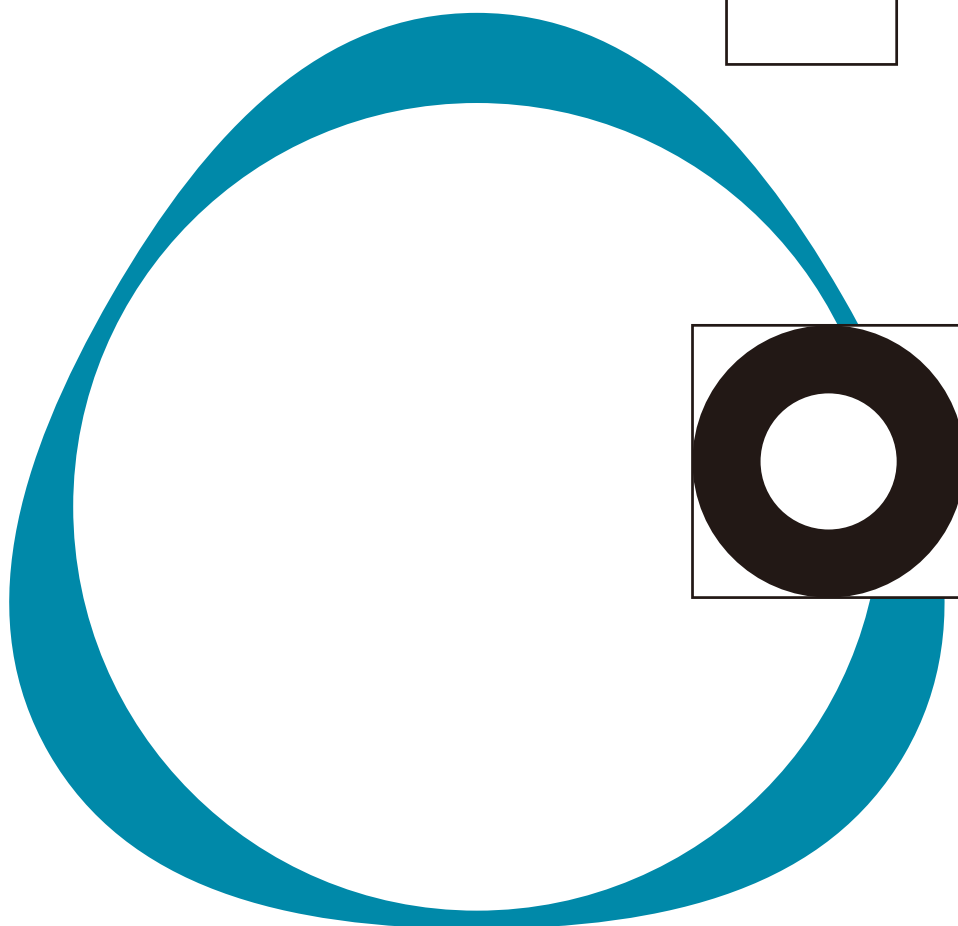
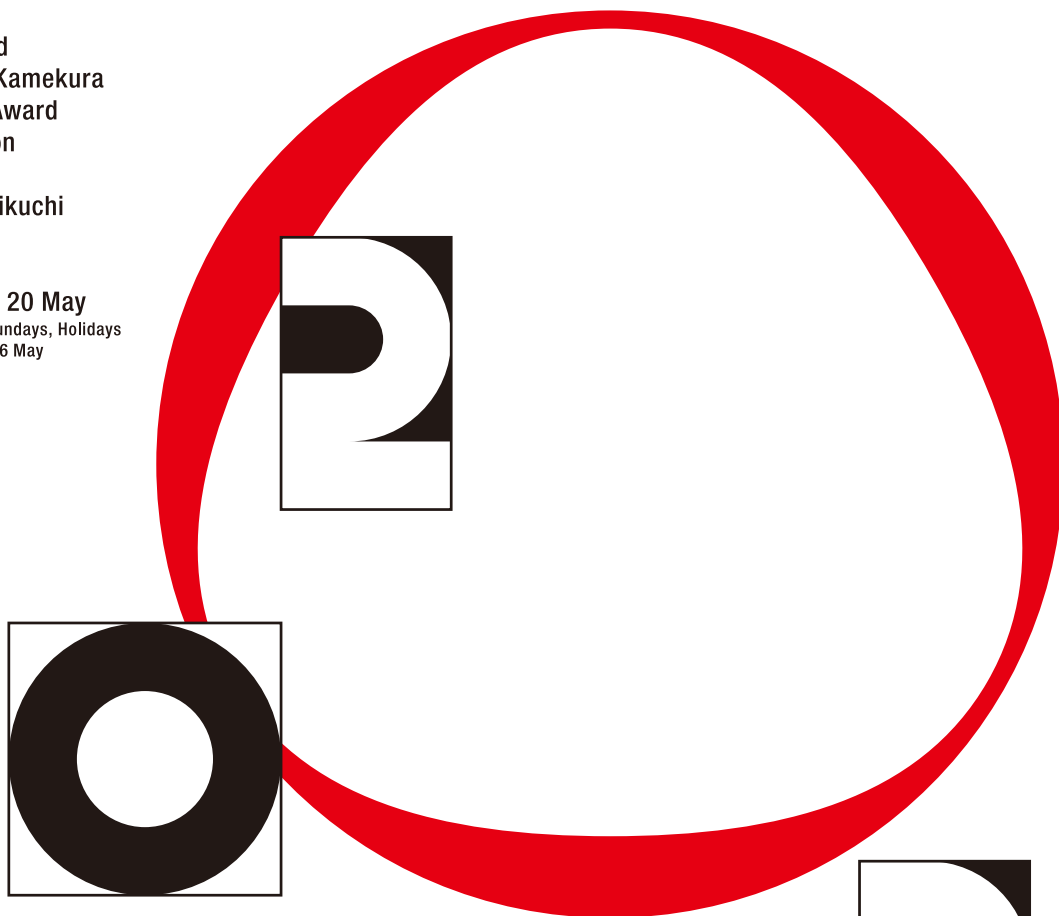


The 22nd
Yusaku Kamekura
Design Award
Exhibition

Atsuki Kikuchi
2020

8 April – 20 May
Closed on Sundays, Holidays
& 29 April – 6 May



Creation
GB

第22回亀倉雄策賞
受賞記念展

菊地敦己
2020

4月8日(水) – 5月20日(水) 11時 – 19時

休館日：日曜・祝日・4月29日(土)・5月6日(土) 入場無料
主催：クリエイションギャラリーI G 8 共催：公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 / 亀倉雄策賞事務局



『野蛮と洗練 加守田章二の陶芸』
 デザイン・編集＝菊地敦己
 撮影＝消 忠之
 印刷＝株式会社山田写真製版所
 企画・編集＝菊池寛実記念 智美術館
 発行＝公益財団法人菊池美術財団

日本を代表するグラフィックデザイナー・亀倉雄策氏の生前の業績をたたえ、グラフィックデザインの発展に寄与することを目的として、1999年に創設された亀倉雄策賞。

第22回目となる今回は、菊地敦己氏のブックデザイン『野蛮と洗練 加守田章二の陶芸』に決定しました。菊地氏は、数々の優れたデザインを手がける一方、活動初期の頃からオルタナティブスペースやブックレーベルの運営、飲食店のプロデュースなど、2000年以降のデザインの時流を牽引するような、多角的な活動を行ってきました。批評性を含んだ表現の中に実用性を両立させた菊地氏のデザインは、ものごとの本質を捉え、的確な結果を導き出すと高く評価されています。

本展では、受賞作ならびにこれまでの仕事の軌跡を展示します。

● 第303回クリエイティブサロン

2020年5月8日㊦ 19:10 - 20:40
 出演＝菊地敦己

● 第304回クリエイティブサロン

2020年5月14日㊦ 19:10 - 20:40
 出演＝青木 淳 (建築家)、菊地敦己

入場無料・要予約

ご予約はギャラリー WEBサイトまで

菊地敦己

1974年東京生まれ。武蔵野美術大学彫刻学科中退。2000年ブルーマーク設立、2011年より個人事務所。主な仕事に、青森県立美術館(2006)のVI・サイン計画、ミナペルホネン(1995-2004)、サリー・スコット(2002-20)のアートディレクション、『旬がまるごと』(2007-12)や『装苑』(2013)、『日経回廊』(2015-16)などのエディトリアルデザイン、亀の子スポンジ(2015)のパッケージデザインほか。作品集に『PLAY』(誠文堂新光社)がある。主な受賞に、講談社出版文化賞ブックデザイン賞、日本パッケージデザイン大賞、原弘賞、ADC賞、JAGDA賞など。

亀倉雄策賞

広く世界のデザイン界に影響を与えた亀倉雄策(1915-97)の業績をたたえ、グラフィックデザインのさらなる発展をめざし創設。賞の運営と選考は、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会が行い、毎年、年鑑『Graphic Design in Japan』出品作品の中から、最も優れた作品とその制作者に対して贈られます。グラフィックデザインの芸術性、本質を追求した亀倉の遺志を尊重し、普遍性と革新性をもったグラフィックデザインを顕彰しています。

クリエイションギャラリー G8

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17
 リクルートGINZA8ビル1F
 Tel. 03-6835-2260
<http://rcc.recruit.co.jp/>

